

発行所

津 奈 木 公 民 館
芦北郡津奈木町

電 話 (78) 5400番
平成20年3月1日発行
第379号

○右の題字は「徳富蘇峰さん」
の額を写したものです。

前は乃ほ

津 奈 木



つなぎ遊びの学校通信 — 海洋クラブと合同でアイススケートを体験 —

2月9日（土）、熊本市のアクアドームで、海洋クラブと合同のアイススケート体験をしました。



【参加者の感想①】

津小4年 山本育実
私は、2月9日に『つなぎ遊びの学校』で、スケートに行きました。

スケートぐつをはいた後、スケート場の中に入りました。最初は、こけてばかりいましたが、すべてしているうちに、あまりこけなくなりました。最後はちよつとだけすべれるようになって、うれしかったです。また行きたいと思いました。



【参加者の感想②】

津小6年 久村悠太郎
ぼくたちは、海洋クラブで、アクアドームにスケートに行きました。

最初は、みんなころんではかりだったけど、1時間もすれば、少しずつすべれるようになりました。そして、みんなですべることができました。気がつく足にまめができていましたが、とても楽しかったです。

スケートに行く機会を作ってもらって良かったです。

水俣・芦北食育フォーラム



1月26日（土）、水俣市総合もやい直しセンターで、子どもの食育パートナーシップ事業の一環として、平成15年度から県と各市町、関係団体が取り組んできた成果の発表が行われました。

本町からは、町保健師が保育園・幼稚園・小学校を中心とした取組みを発表。子どもの食育体験発表では、赤崎小学校の「感謝と自立の心を育むことを中心とした取組」を6年生の佐々木愛美さん、伊藤舞さん、五島実月さんが元気よく発表しました。その他、展示コーナーや地元食材を使った郷土料理の昼食サービスもあり、地産地消や子どもの食育を考える一日でした。